令和7年度事業提案一覧表

【提案事業】

教育部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	給食運営事業 (古川橋小学校給食棟建替)	教育総務課	新規	R 7	昭和40年に建てられた唯一の木造で、最も古い給食棟である古川橋小学校の給食調理場を安心・安全な学校給食が安定的に提供できるよう、ドライシステムを導入した給食調理場へと建替を行う。
2	中学校施設整備事業 (屋内運動場空調設置等改修工事)	教育総務課	新規	R 7	雨漏り解消のための屋上防水工事を行うと同時に、熱中症対策に有効な空調設備の設置工事と断熱性能確保のための改修工事(外壁、屋根、建具等)を実施することで、効率的に屋内運動場の改修を図る。
3	中学校施設整備事業 (門真はすはな中学校外壁等改修工事)	教育総務課	新規	R 7	生徒が安全で安心な学校生活を送れるよう、中学校施設の改修を行い、教育環境の改善を図る。 特に、老朽化が進行している外壁等を改修し、生徒が快適に学校生活を送れる環境を整備する。
4	給食運営事業 (給食費無償化)	教育総務課	ローリング	R 6	保護者の負担とされている学校給食費を徴収しないことにより、保護者の経済的負担を軽減する。
5	給食運営事業 (給食費公会計化)	教育総務課	ローリング	R 6	門真市学校給食会の会計を私会計から市の一般会計に移し、給食費の徴収及び管理を教育委員会で行う。
6	給食運営事業(空調整備)	教育総務課	ローリング	R 5	小学校の給食棟に空調設備を設置し、衛生管理の徹底及び調理員の職場環境改善を進める。 空調設備の整備が実施されていない学校のうち、適正配置の対象となっていない五月田小学校については工事にて、対象となっている北巢本小学校については、賃貸借契約にて学校給食衛生管理基準にあうよう調理室にエアコンを設置し、安心・安全な給食の実施を行う。
7	給食運営事業(屋上防水改修工事)	教育総務課	ローリング	R 6	屋上防水の劣化が著しく、雨水が給食棟内に侵入し雨漏りが頻発している。給食の提供に支障をきたさないよう、予め経年劣化した状態にある屋上防水の抜本的な改修を行う。 令和5年度で雨漏りが確認された二島小、速見小、上野口小の給食棟の屋上防水について全面改修を行い、雨漏りが一番発生しやすい台風シーズンである9月・10月における危険を回避する。
8	小学校施設整備事業 (屋内運動場空調設置等改修工事)	教育総務課	ローリング	R 6	雨漏り解消のため屋上防水工事を行うと同時に、熱中症対策に有効な空調設備の設置工事と断熱性能確保のための改修工事(外壁、屋根、建具等)を実施することで、効率的に屋内運動場の改修を図る。 また、体育館の照明をLED化することで、教育環境の改善を図る。
9	教育振興基本計画策定事業	教育企画課	新規	R 7	教育基本法第17条第2項の規定に基づき、「地方公共団体における教育の振興のための基本的な計画」として令和3年2月に、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間を計画期間として策定した門真市教育振興基本計画が、令和7年度末で終期を迎えることから次期計画を策定する。
10	水泳授業民間活力導入検討事業	教育企画課	拡充	R 2	従来より、一律に学校内のプールを使用した当該校の教員により行われてきた水泳授業について、市内スイミングスクールや公営プールの設備、インストラクターなどの民間資源や民間活力を活用した実施の可能性を検討するとともに、その効果と検証を行い、民間との連携・協働による社会に開かれた教育課程の実現と学校施設の維持管理費用の低減を図る。
11	GIGAスクール構想推進事業	教育企画課	ローリング	R 1	初等中等教育において、Society 5.0という新たな時代を担う人材の教育や、特別な支援を必要とするなどの多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備するため、学校における高速大容量のネットワーク環境(校内LAN)の整備を行うとともに、全学年の児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境を実現する。

12	学校適正配置推進事業	教育企画課	ローリング	H 30	<p>「門真のめざす教育とこれからの学校づくり実施方針」に基づき、児童・生徒の教育環境のさらなる充実をめざし、学校の統合・校区の見直しを含めた新たな学校づくりを行う。</p> <p>新たな学校づくりに向けては、対象となる学校区の学校、保護者、地域関係者とともに意見交換を行う場を設け、具体的な検討を進める。</p> <p>第四中学校区においては、本市初めての校種となる「義務教育学校」を設置する。</p> <p>校舎については、現脇田小学校校舎立地場所に新たな校舎を建設する。</p> <p>第五中学校区については、北巢本小学校と四宮小学校を統合し、「門真のめざすこれからの学校づくり」に対応した小学校を配置する。</p>
13	給与関連事務委託事業	学校教育課	新規	R 7	<p>会計年度任用職員等の給与支払い等に関連する業務を外部委託することにより、事務の効率化を図り、適切で安定的な事務分担を行い、効果的に職員を配置し業務を推進する。</p>
14	探究的な学び推進事業	学校教育課 /教育総務課	新規	R 7	<p>本市学校教育における「探究的な学び」を一層推進することを目的とする。そのために、学校教育課に探究担当を配置し、学校からの相談窓口にするとともに、軽井沢風越学園との研修等での連携、指導主事の1学期間の研修派遣、探究学習で使用する図書館の書籍充実を進める。</p>
15	学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置推進事業	学校教育課	ローリング	R 4	<p>地域とともに子どもたちの成長に向けた共通の目標や見通しを持ち、各学校で「社会に開かれた教育課程」の実現をめざす。そのために必要な支援をしていく合議体として、本事業で学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、子どもを真ん中にした「地域とともにある学校づくり」を推進する。</p>
16	きめ細かな指導を実現する環境づくり事業	学校教育課	ローリング	H 25	<p>学校サポートスタッフを全校に配置を行い、自動音声ガイダンス等を活用することで、教職員の働き方改革の取組を推進し、本市における学力向上および教育課題の解決に向けた取組を推進し、教職員が課題に正対したきめ細かな指導をに専念できる環境づくりを推進する。</p>
17	特別支援教育推進事業	学校教育課	ローリング	R 5	<p>支援学級に在籍している児童生徒について、支援学級での学びの充実はもちろん、通常の学級での「交流及び共同学習」も充実させ、一人ひとりの状況に応じた学びの充実を図ることを目的とする。</p>
18	「チーム学校」支援体制充実事業	学校教育課	ローリング	R 5	<p>いじめ・不登校・家庭環境等、子どもを取り巻く課題が多様化・複雑化する中で、「チーム学校」を中心とした市全体で、いじめ予防の取組やSOSの出し方教育の推進、専門家や関係機関と連携したスクリーニング体制の構築や教育相談の充実、さらに不登校の未然防止と子どもの居場所・学びの場の確保を両立した不登校対策の推進を図ることで、誰一人取り残すことなく子どもを見守り、一人ひとりが将来の自立に向けて成長する力を育成する。</p>
19	第四中校区ブランディング事業	学校教育課	ローリング	R 5	<p>新校のコンセプトを具現化（令和5年度からの4年計画）し、各種教育活動において、小中9年間を系統立てた取組を確立する。その取組を市内各中学校区のモデルケースとし、市内へ積極的に発信する。</p>
20	部活動地域移行検討事業	学校教育課	ローリング	R 5	<p>各種外部団体との連携を図りながら、引き続きR7もモデル校を位置づけ、地域移行の取組を実施する。モデル校についてはR8の地域移行の完全実施をめざす。さらに他校についても各種目ごとに地域移行をできることから実施していく。また地域移行が実施できない種目については、部活動指導員をR7も継続して配置する。今後の門真市における部活動地域移行の方針等を検討するため、関係各課及び中学校長会代表者からなる定期会議を引き続き実施（年2回は地域の関係団体の代表者も参加し、協議会として開催）する。</p>
21	学力向上事業	学校教育課	ローリング	R 2	<p>本市学校教育における授業改善の柱である「子ども主体の学び」と「探究的な学び」を推進する。そのためには、教員ひとり一人の授業観の改革と授業力向上が要となるため、計画的な「市主催先進校視察」の実施、最新の教育情勢、及び市内校の取り組みを学ぶ「教育フォーラム」の開催、校長のリーダーシップを高め、全校での校内研究活動の質を高める「学校活性化推進補助金」の運用、さらに学力の土台となる非認知能力を育むため、中学校区の校内研修に助言いただく「教育アドバイザー」の派遣など、4項目を一体的に実施する。</p>